

Impact Investing Forum 2018

共催

FPF 笹川平和財団

SIIF Social Impact
Investment
Foundation


Japan Impact Investment
Task Force

メインパートナー

GSG
Driving real impact

スポンサー

EVOLUTION
FINANCIAL GROUP

MIZUHO

 **SMBC** SUMITOMO MITSUI
BANKING CORPORATION

メディアパートナー

朝日新聞

企画・協力

 **jfra**
日本ファンドレイジング協会


C4 Capital for New Commons

後援

内閣府地方創生推進事務局

Supported by  **THE NIPPON
FOUNDATION**

I I F

I m p a c t
I n v e s t i n g
F o r u m 2 0 1 8

FEBRUARY 19 & 20, 2018

社会的インパクト投資 フォーラム2018

- 持続可能な未来型資本市場の展望 -

共催：公益財団法人笹川平和財団 / 一般財団法人社会的投資推進財団 / GSG 国内諮問委員会

メインパートナー：Global Social Impact Investing Steering Group (GSG)

スポンサー：エボリューション・ファイナンシャル・グループ / 株式会社みずほ銀行 / 株式会社三井住友銀行

メディアパートナー：株式会社朝日新聞社

企画・協力：特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会 / 一般社団法人C4

後援：内閣府地方創生推進事務局

9:00am	開場・受付開始	
9:30am – 9:40am	主催者挨拶	同時通訳あり
	笹川平和財団 理事長 大野修一	

9:40am – 10:00am	歓迎基調講演：真に持続可能な未来型資本市場の構築に向けて	同時通訳あり
	Global Social Impact Investment Steering Group (GSG) 国内諮問委員会委員長 小宮山宏 氏	世界最速で少子高齢化が進む日本において、社会保障費が増大し、政府が巨大な債務残高を抱える中、もはや政府の力だけで日本の社会課題を解決することは不可能である。課題先進国の日本を起点として、民の力を活用した社会課題解決の新たなモデルを世界に向けて発信することが期待される。社会的インパクト投資フォーラム最初のスピーカーとして、GSG 国内諮問委員会委員長の小宮山宏氏が、社会的インパクト投資の役割と可能性を紐解く。

10:00am - 10:40am	基調講演：社会的インパクト投資の旅 – 2020年までのロードマップ	同時通訳あり
	Global Social Impact Investment Steering Group (GSG) 会長 ロナルド・コーエン卿	対談： 朝日新聞社 常務取締役 西村陽一 氏
		「社会的インパクト投資の父」ロナルド・コーエン卿より、約 20 年前に社会的インパクト投資に取り組み始めてから「社会的インパクト投資の転換の年」と設定した2020 年に向けての道程において、社会的インパクト投資がどのように成長してきたのか、今後どのように拡大するのか、そして日本に対する期待を、朝日新聞社西村氏との対談も交えながら、明らかにする。

10:40am – 12:00pm	パネル・ディスカッション：成長する社会的インパクト投資への需要 – 金融機関の役割	同時通訳あり
	株式会社三井住友銀行 常務取締役 工藤禎子 氏	 Morgan Stanley Institute for Sustainable Investing 共同代表 ヒラリー・アービー氏
		 モデレーター： 一般社団法人 C4 代表理事 ザビエル・アーノド 氏

金融機関は、社会的インパクト志向の資本の増加、革新的な金融商品の開発、多様な投資家のニーズに合った商品の提供、部門横断など自らの組織変革を通じて、社会的インパクト投資市場のバリューチェーン発展に貢献する、重要な役割を担っている。本パネルでは、日米における金融機関の中で社会的インパクト投資を牽引する 2 名が、金融機関が社会的インパクト投資に携わる意義や課題について議論する。

休憩

1:00pm – 1:15pm	基調講演：日本の社会的インパクト投資市場構築に向けて	同時通訳あり
	内閣府副大臣 (経済財政政策・金融担当) 越智隆雄 氏	政府の未来投資戦略では、世界に先駆けて超高齢化社会に突入している日本で AI やビッグデータ等の新たな技術を活用し官民連携で社会課題解決を推進することが謳われている。医療・介護や地方創生などの分野で求められる新しいイノベーションを促進する社会的インパクト投資市場の可能性についてお話しいただく。

1:15pm – 2:30pm	パネル・ディスカッション：地方創生と社会的インパクト投資 – 地域金融の役割	同時通訳あり
	内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 地方創生総括官 唐澤剛 氏 1・2	 京都信用金庫 専務理事 榎田隆之 氏
		 モデレーター： 一般社団法人全国コミュニティ財団協会 会長 深尾昌峰 氏

地方創生が叫ばれて久しい中、その取組みを加速させるためには、金融機関の協力が不可欠である。一方で、地域の課題解決に貢献する新しい地域金融に活路のひとつを見出そうとする地域金融機関も出現している。地域金融における社会的インパクト投資の役割は何か、地域の力を引き出すファイナンスのあり方について本音で議論する。

休憩

2:45pm – 4:00pm	パネル・ディスカッション：日本における社会的インパクト投資のエコシステム	同時通訳あり
	あすかホールディングス株式会社 取締役会長 谷家衛 氏	 新公益連盟 幹事 宮城治男 氏 (特定非営利活動法人 ETIC 代表理事)
	 Global Social Impact Investment Steering Group (GSG) 国内諮問委員会副委員長 鵜尾雅隆 氏 (認定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会 代表理事)	 モデレーター： 一般財団法人社会的投資推進財団 (SIIF) 代表理事 青柳光昌 氏

日本の社会的インパクト投資市場はまだ黎明期にある。社会課題解決を目指す事業の持続的な成長の為には社会的インパクト投資の供給を増やすだけではなく、事業者、中間支援組織、インパクト評価専門家、研究者、行政などの様々な関係者によるエコシステムの形成が不可欠である。特に今後の休眠預金活用に向けて、資金を有効に課題解決に活かすためのエコシステムとはどうあるべきかについて議論する。

9:00am	開場・受付開始	
9:30am – 10:40am	パネル・ディスカッション：社会的インパクトの先駆者として	同時通訳あり
	Aavishkaar 会長 ヴィニート・ライ 氏	 Toniic 共同創設者 チャーリー・クライスナー 氏
		 Triodos Investment Management 取締役会長 マリロー・ヴァン・ゴルステイン・ブラウアー 氏
		 モデレーター： 国際金融情報センター 理事長 玉木林太郎 氏

社会的インパクト投資は世界において注目を浴びているが、アジアでは比較的発達途上の状況と言える。本パネルでは、社会的インパクト投資の先駆者達を迎え、社会的インパクト投資の持つ可能性や現状の課題だけでなく、アジアの投資家や資産家に今後求められるリーダーシップについて議論する。

10:40am – 11:40am	パネル・ディスカッション：ジェンダーレンズと社会的インパクト投資	同時通訳あり
	Catalyst at Large 創設者 スーザン・ビーゲル 氏	 Investing in Women ジェームズ・ソカムネス 氏
		 KL Felicitas Foundation 共同創設者 リサ・クライスナー 氏
		 モデレーター： 笹川平和財団 ジェンダー・イノベーション部 グループ長 小木曾麻里 氏

ジェンダーレンズ投資とは、投資を通じてジェンダーの平等を推進しようとする新たな試みである。本パネルでは、ジェンダーレンズ投資の世界的なリーダーたちを迎え、日本やアジアにおけるジェンダーレンズ投資の現状やその意義を議論する。

休憩

12:40pm – 2:10pm	分科会①：日本の社会課題解決に挑む革新的ビジネス
今後成長が見込まれる社会的インパクト投資の投資先は、様々な社会課題分野に渡る。特に注目されるテーマを3つ取り上げ、革新的な手法で社会課題に挑む起業家、資金提供者やステークホルダーを迎え、社会課題解決を目指す事業の持続的な成長を支える資金提供のあり方や、社会的インパクト投資の課題と可能性について考える。	

高齢化社会とヘルスケア	11 階 A	子育てと教育	10 階	地方創生	11 階 B
株式会社キャピタルメディカ 代表取締役 青木武士 氏 株式会社キャンサースキャン代表取締役 福吉潤 氏 ケアプロ株式会社代表取締役社長 川添高志 氏 株式会社ボラリス 代表取締役 森剛士 氏 モデレーター： 一般財団法人 KIBOW インパクト・インベストメント・チームディレクター 山中礼二 氏		株式会社ママスクエア代表取締役 藤代聡 氏 ライフイズテック株式会社代表取締役CEO 水野雄介 氏 株式会社 Kids Public ファウンダー兼 CEO 橋本直也 氏 モデレーター： SIIF シニア・オフィサー 菅野文美		鎌倉投信株式会社 取締役 資産運用部長 新井和宏 氏 仙台市経済局産業政策部地域産業支援課企業支援係 起業支援担当主任 白川裕也 氏 飛騨信用組合 常務理事 総務部長 古里丰史 氏 モデレーター： 一般社団法人 MAKOTO 代表理事 竹井智宏 氏	

休憩

2:30pm – 4:00pm	分科会②：社会的インパクト投資のファイナンス手法
社会的インパクト投資が日本においてより普及するためには、様々なステークホルダーの協働を実現させるスキームや金融商品・プラットフォーム、そして社会的インパクトを評価する「仕組み」が求められる。本分科会ではそれらの「仕組み」に焦点を当て、より技術的な観点から社会的インパクト投資について議論する。	

ソーシャルインパクトボンド(SIB)	11 階 A	金融商品とプラットフォーム	10 階	社会的インパクト評価	11 階 B
プラスソーシャルインベストメント株式会社 代表取締役社長 野池雅人 氏 株式会社みずほ銀行 法人業務部新規事業推進室 参事役 ソーシャルビジネスデスク 末吉光太郎 氏 株式会社三井住友銀行 成長産業クラスター 業務開発グループ グループ長 上遠野宏 氏 モデレーター： 公益財団法人日本財団 経営企画部 ソーシャルイノベーション推進チーム 藤田滋 氏		新生企業投資株式会社 インパクト投資チーム シニアディレクター 黄春梅 氏 ミュージックセキュリティーズ株式会社 代表取締役 小松真実 氏 モデレーター： 一般社団法人 C4 ディレクター 伏見 崇宏		株式会社キュア・アップ 取締役 COO 宮田尚 氏 ソーシャル・インベストメント・パートナーズ 共同代表理事 白石智哉 氏 モデレーター： 社会的インパクト評価イニシアチブ事務局 鴨崎貴泰 氏	

休憩

4:15pm – 5:00pm	パネル・ディスカッション：社会的インパクト投資の更なる推進に向けて	同時通訳あり
	Global Social Impact Investment Steering Group (GSG) 会長 ロナルド・コーエン卿	 笹川平和財団 ジェンダー・イノベーション部 グループ長 小木曾麻里 氏
		 一般財団法人社会的投資推進財団 (SIIF) 常務理事 工藤七子 氏
		 モデレーター： 朝日新聞社 報道・編集局長室 報道局デスク 北郷美由紀 氏

本フォーラムの終わりに、コーエン卿を迎え、共催者並びにメディアパートナーと共に、この 2 日間の議論を振り返り、今後、日本において社会的インパクト投資をどのように推進すべきかについて総括する。

5:00pm	閉会のご挨拶	同時通訳あり
	一般財団法人社会的投資推進財団 (SIIF) 代表理事 青柳光昌 氏	